広島県
呉市
江田島市
山口県
柳井市
大島大橋
周防大島町
屋代島
平群島
山口県
柳井市
大島大橋
大畑瀬戸
事故発生場所
（平成 30 年 10 月 22 日
00 時 27 分ごろ発生）
第 3 橋脚
第 4 橋脚
大磯灯台
周防大島町

図 36

5－2　本船（貨物船Ｅ号）の概要と損傷状況（図 38, 写真 39）

写真 37

総トン数	：	25,431 G/T
L × B × D （長さ）（幅）（型深さ）	：	180m × 30m × 15m
発航港	：	韓国温山港（Onsan）　10/19 08:30 出港
仕向け港	：	広島県江田島　私設バース
積　荷	：	酸化アルミニウム　約 6,300KT
喫　水	：	Fore（船首）5.95m　Aft（船尾）6.97m
乗組員構成	：	合計 21 名（インドネシア× 12、フィリピン× 4、ロシア x 2、トルコ× 1、インド× 1、ガーナ× 1）
事故発生時の船橋要員	：	船長 E、二等航海士 E、操舵手 E
船長 E	：	インドネシア人　44 歳　1998 年に船員となり、2016 年に船長。前々港の青島（Qingdao）で 10/16 に交代乗船。船長として瀬戸内海航行の経験は多数あったが、大畠瀬戸航行は初めて。
二等航海士 E	：	インドネシア人　26 歳　2012 年に船員となり、2018 年 7 月から本船に乗船。今回の乗船で初めて二等航海士の職を務めた。

Air Draft（図 38）と損傷状況（写真 39）

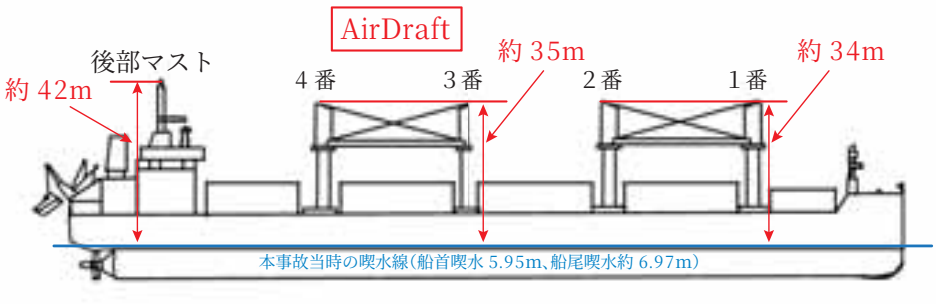


図 38

1 番、 2 番、 3 番クレーン、及び、後部マストを損傷。それぞれの Air Draft（水面からの高さ）は図 38 に示す通りです。

損傷状況を写真 39 に示します。

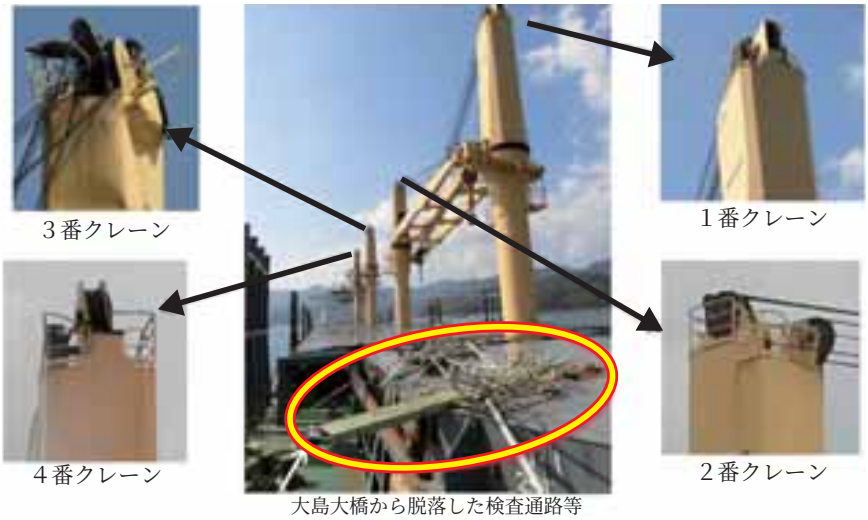


写真 39

5－3　大島大橋概要（図 40）と損傷状況（写真 41）

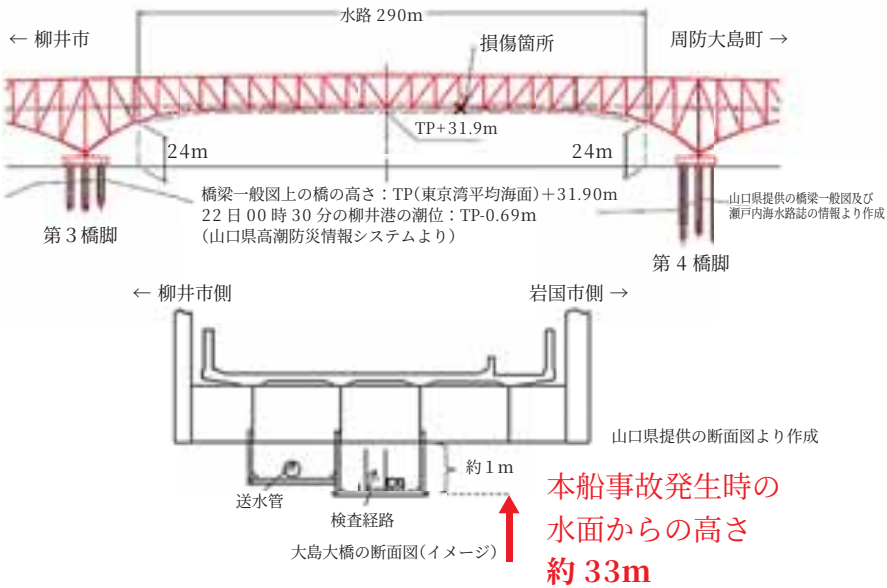
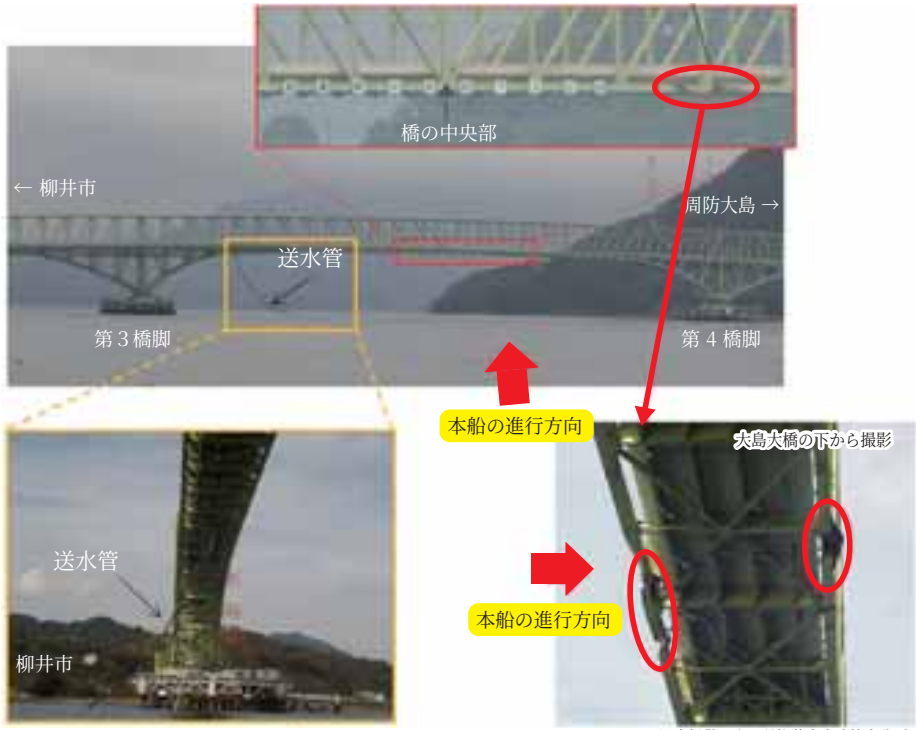


図 40

大島大橋損傷状況

橋桁に亀裂、凹損等を生じ、橋桁の下に設置されていた検査通路が脱落するとともに送水管、電力ケーブル、通信ケーブル等が破断しました。

周防大島町のほぼ 全域において約 40 日間の断水を生じ、9,046 戸、14,590 人の住民と地域産業に損害を与えるとともに、周防大島町の一部の地域に一時的な停電、インターネット回線の通信断や携帯電話がつながりにくい状況等が生じたほか、橋梁灯等の電気設備に不具合が生じました。



写真提供：山口県柳井土木建築事務所

写真 41

5－4　事故に至るまでの経過と航行経路

事故に至るまでの経過と航行経路を図 42 と表 43 にまとめました。